

# 「小河内」便り 第41号 平成28年5月

特定非営利活動法人 小河内プロジェクト（理事長 安福孝昭）

連絡所 〒731-1171 広島市安佐北区安佐町小河内4579-3

安佐小河内集会所

TEL&FAX 082-835-0831

ホームページURL <http://ogauchi.web.fc2.com/>



時は冬から春へ、そして夏へと刻々と進み、田舎では季節感を味わえます。今年も木々は一斉に芽を出し、花を咲かせます。自然界は誠に忠実、律義ですね。植物だけでなく、小鳥や虫たちも一斉に活動を始めます。同じ春が来ても、1年前閉校になった旧小河内小学校に子供の姿はなく、時代の変わりよう、人間世界の無常「年年歳歳花相似たり歳歳年年人同じからず」を感じます。

## 目次

平成28年度、田舎暮らし体験塾生アンケートから・・・	P 1
平成28年度、第1回「田舎暮らし体験塾」・・・	P 2
白島小学校児童農業体験（田植え）・・・	P 3
小河内情報・・・	P 3
・広島清和ライオンズクラブ100万円寄付・・・	P 3
・仏教法話とホテル観賞会・・・	P 4
・小河内夏祭り・・・	P 4
集落の現況⑨・・・	P 5

## 平成28年度「田舎暮らし体験塾生」アンケートから

応募した塾生 28名 男性22名、女性6名 家族参加 3家族（子供3人）

### 年代別

20代	30代	40代	50代	60代
1人	5人	4人	8人	10人

### 地区別

安佐北区	安佐南区	中区	東区	南区	西区	廿日市	山縣郡
4人	4人	2人	6人	2人	8人	1人	1人

### 応募の動機

田舎や農業が好き、関心がある	将来、田舎（小河内）に住んでみたい	田舎（小河内）で何か仕事をした	小河内の町づくりを応援したい	その他
9人	1人	1人	5人	2人

# 年間カリキュラム

	日時	カリキュラム
第1回	5月14日(土)	開講式、田植え、畑づくり、種まき
第2回	6月4日(土)	野菜定植、追肥、草取り
第3回	7月16日(土)	収穫体験、枝マメの収穫でBBQ
第4回	9月17日(土)	ダイコン種まき、白菜定植
第5回	10月22日(土)	柿もぎと吊るし柿づくり
	11月26日(土)	白菜の荒漬け
第6回	12月3日(土)	漬物づくり
第7回	12月17日(土)	ミニ門松づくり、しめ縄づくり
第8回	1月21日(土)	味噌づくり
第9回	2月18日(土)	ワークショップ
第10回	3月4日(土)	農園の後片付け、ワークショップ発表、閉講式

※ 開講時間は夏場4月～10月は午前9時、冬場は午前10時、閉講は何れも午後3時30分

※ 第2回以降は原則、午前はカリキュラム体験、午後は分科会活動

※ 課外授業は必要に応じて随時行う。MLで連絡する。

## 平成28年度、第1回「田舎暮らし体験塾」

昨年に続き、本年度(第2期)の田舎暮らし体験塾が5月14日(土)小河内地区で行われ、本年度申込の塾生28名中、21名が参加した。

開講式では安福理事長の挨拶に続き、来賓を代表して安佐北区立岩区長が挨拶、同区の川崎農林課長、地域起こし推進課山崎主幹、市教育委員会施設課龍田計画担当課長を紹介。主催者側の各スタッフ紹介、塾生の自己紹介が行なわれた。

その後、田植え、午後は農園の畑づくり、種まき等を行った。



開講式で来賓挨拶される立岩区長様  
右は来賓の各氏



小河内のオーで出席者全員記念撮影



田植えは素足で昔ながらの手植え



子供たちも体験



初めてトラクターに乗り畑づくりを体験



マルチに穴をあけ、種まき

## 白島小学校児童の農業体験（田植え）

5月22日、今年も市内白島小学校5年生70人が小河内の田んぼで田植えの体験をした。小河内に初めて来た、という児童が殆どで、大半が田植えの経験がない、と答えた。田植えが始まる前、スタッフが米作りや田植えの仕方等について説明、その後、約1000平方メートルの田んぼに昔ながらの素足で苗の手植えをした。足が抜けなく泥んこになる子供もいたが、予定通り約1時間で終わった。田植え後の質問では熱心な質問が相次いだ。お米を作る苦労が分かった、食べ物に感謝したい、などの感想があった。



昔ながらの素足で手植え



田植えの後、熱心な質問があった

## 小河内情報

### ・ 広島清和ライオンズクラブ100万円寄付

広島清和ライオンズクラブ（安福孝昭会長）は創立20周年記念事業の一環として小河内地区振興を目的に小河内コミュニティ推進協議会（鈴木師正会長）に100万円を贈呈した。寄付を受けた鈴木会長は「多額の寄附を戴き、ありがたい、小河内の活性化のために大切に使用したい、と謝辞を述べた。



清和LCから100万円の目録を受ける



安福会長（右）に感謝状を読み上げる鈴木会長（左）

### ・ 仏教法話とホテル観賞会

交流が続いている白島商店会と田舎暮らし体験塾から、ホテルを見たい、との声が上がっており、下記の通り行ないます。少雨決行、大雨の場合は中止。

小河内川は近年ホテルが多く飛ぶようになり、多くの都市住民らがホテルの乱舞を楽しんでいます。当日は白島商店会、田舎塾生が参加しますが、一般の方も参加も歓迎します。尚、参加される方はお寺のご法礼として500円をお願いします。

主催 小河内Oプロジェクト

日時 6月12日（日）19：30～21：00頃

場所 万福寺（駐車場はお寺の横にあります）

スケジュール 19：30 万福寺前寺住職様の法話

20：00～21：00 ホテル観賞

大仏溝～小峠の小河内川を県道に沿って歩く、地元民が案内します。

観賞後は各自自由解散

注意事項 懐中電灯、足元をしっかりと

お問い合わせ先 迫田（090-2006-0711）

## ・小河内夏祭り

日時 8月13日(土)

会場 旧小河内小学校グラウンド



詳細は同実行委員会より、決定次第案内があります。

## 集落の現況(自治会紹介)⑨

(数字は自治会長より聞き取りしたもの)

自治会(自治会長)	西山郷(佐々木門範)		小峠(大場清司)	
	現在	昭和15年	現在	昭和15年
総世帯	3		12	12
自治会加入世帯(地区外、内数)	5(2)	6	11(0)	
総人口(現住数)	7人		28人	
65歳以上(高齢率)	6人 (85.7%)		11人 (39.3%)	
14歳以下	0		1	
一人暮らし世帯	0		3	
空き家(1年以上)	0		2	
現存する廃屋	0		0	

佐々木会長	大場会長
	
高齢者だけの集落でそれぞれ健康面が心配です。	小峠は小学校もあり賑やかでしたが今は空き家もあり、過疎化が進んでいます。

## 編集後記

今小河内の空き家を田舎暮らし体験塾の活動拠点として改修中です。かつて人が生活していた家には思い出の物や貴重品以外に、種々雑多なゴミ(新品でも持ち主が不要としたものはゴミとなる)が発生します。これを分別するには、分別のルール of 知識と根気、時間がかかります。空き家の活用は過疎地の活性化の資源として大きなファクターではありますが、改修費用問題の外に、ゴミの片づけ、という大きな問題があります。

普段から整理しておかなければ、と思いつつも・・・(S)